

西村町政

「今」

始まる



町民と一緒に
「まち」を創る
共創の時代だ

役場会議室で行われた就任式では、集まった町職員に対し「これからのまちづくりの基本は、町民目線のきめ細かな政策が大事。職員みなさんは、まず、地域に入って実情を知り、仕事に取り組んでほしい」と職員役割の重要性を強調。
「町民のみなさんと行政が一体になって自分たちのまちを作り上げていく共創の時代だ」と新たな町政運営の方針を示し、訓示した。

にしむらひろのり
西村博則町長（58歳）

西村町長は、昭和51年4月役場入庁後、昨年11月に57歳で退庁。

町民目線の共創の町づくりを目指すため一念発起し、昨年11月に町長選挙への立候補を表明した。

4月の町長選挙では、しがらみのない開かれた町政の必要性をアピール。町財政の立て直し、情報公開の推進、まちづくり基本条例制定など、町民が主役の町づくりを目指すことを訴え、見事初当選を果たした。

プロフィール

生年月日 昭和31年5月8日

出身地 益城町平田

趣味 野球・ゴルフ・山登り

経歴 町保険課長・健康づくり推進課長

町陸上競技協会理事

熊日郡市対抗駅伝上益城郡監督

福田校区体育協会理事長

木山中学野球部コーチ

学生時代のニックネーム

「ぶんさん」

最近買ったCD

「松任谷由実ベストアルバム」

33歳のとき

ホノルルマラソン完走（3時間16分）